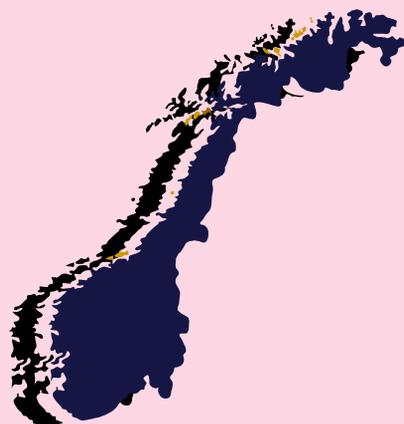


世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 ノルウェー王国 



【表紙の写真】

(左上) 雪の中で生き生きと元気に遊ぶ
子どもたち

(右下) ノルウェーの美しい自然を象徴する
フィヨルドです。

Contents

- 01 こんな想いを込めました!
- 02 こんな教材です!
- 03 なぜノルウェー王国?

第1章 ノルウェーってどんな国?

= 豊かな自然との共生と人を大切にする国 =

- 05 ノルウェーって?
- 07 これであなたもノルウェー通!(自然編)
- 08 これであなたもノルウェー通(社会・文化編)
- 13 人間開発指数(HDI) No. 1! 人間開発って?
- 15 ちょっとブレイク
～フリルフスリフ 自由な空気のくらし:
ノルウェー人の国民性/白夜と日光浴～

第2章 ヘエ～! ノルウェーと日本

- 17 小学生の1日は?
- 19 つながってる! ノルウェーと日本
- 21 福祉国家って? 比べてみようノルウェーと日本

第3章 一緒に考えよう! こんな課題

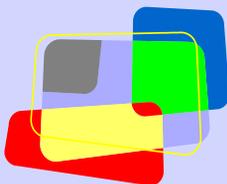
- 25 ノーベル賞とノルウェーと平和
- 29 初めてのお給料! でも、「平等」ってどんなこと?
- 31 フォトギャラリー「ノルウェー アラカルト!」

第4章 そして未来へ

- 33 ランキングで考える元気な地球のつくり方

★参考資料★

- 37 目で見るノルウェー
- 39 ノルウェー地図
- 41 参考文献・データ等の出典
- 41 ご協力いただいた方たち
- 41 2010年度教材作成チーム



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい!!つなげていきたい!!
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



● 国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

● 人の顔が見える教材をつくりたい！

「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ～。こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

● 世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくるとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係ができればいいなと思います。

● 未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

●ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学校高学年以上を対象としています。本書自体は、ファシリテーター（参加型プログラムの進行役）や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

●参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえそうなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にいただければと思います。

●きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、ノルウェーのほんの一面です。本書だけでノルウェーのすべてがわかるわけではありません。ノルウェーに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

●使い方は自由です

とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせて、どんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

●カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。

●本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。
必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムに関する説明です。
ファシリテーター・先生用です。



プログラムでマジックを使います。



プログラムのねらいです。



プログラムで付箋を使います。



プログラムに使う資料です。
必要に応じてコピーし配布してください。



プログラムでA4用紙を使います。
裏紙等を活用してください。



コピーし、カード等に切り離して
使ってください。



データ等の出典です。



写真の撮影者です。



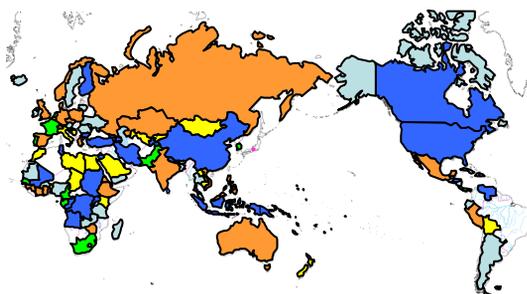
なぜノルウェー王国？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国防レンドシップ事業」

2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国（日本を除く）のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国防レンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけではなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国防レンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。
そして、**ノルウェー王国**のホームシティは、**稲沢市**でした。



愛知万博／北欧共同館

- : 2012年教材作成予定の国
- : 2011年教材作成予定の国
- : 2010年教材作成の国
- : 2009年教材作成の国
- : 2008年教材作成の国

2011年作成 予定国 (31カ国)	アルメニア共和国 インド 英国 エチオピア連邦民主共和国 エリトリア国 オーストラリア連邦 ガーナ共和国 カザフスタン共和国 カタール国 ギニア共和国 ギリシャ共和国 コートジボワール共 和国 ジブチ共和国 ジンバブエ共和国 スイス連邦 スペイン王国 チェコ共和国 ツバル デンマー ク王国 ドイツ連邦共和国 ノルウェー王国 バヌアツ共和国 フィリピン共和国 ブルキナファソ ベト ナム社会主義共和国 ペルー共和国 ポーランド共和国 マレーシア ミクロネシア連邦 メキシコ合衆 国 ロシア
2010年作成 (30カ国)	アゼルバイジャン共和国 アンゴラ共和国 アメリカ合衆国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共 和国 ウガンダ共和国 カナダ グルジア コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン 共和国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジ ア共和国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共 和国 マーシャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共 和国
2009年作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア 王国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会 主義人民ジャマーヒーリーヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニュージーランド フィジー諸島共和国 ベ ナン共和国 ベルギー王国 ボリビア多民族国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2008年作成 (10カ国)	オランダ王国 カメルーン共和国 ガボン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共 和国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国

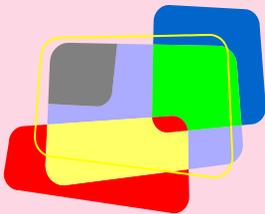


第1章

ノルウェーってどんな国？

= 豊かな自然との共生と

人を大切にする国 =



ノルウェーって？

① 日ごろあまり身近に感じないノルウェーってどんな国？

● 次の文はウソ？ホント？

① ノルウェーは北海道と同じくらいの緯度にある。



② ノルウェー語は2つある。



③ ノルウェーはヨーロッパにあり、EU(*)に加盟している。



④ ノルウェーは面積と人口が日本と同じくらいだ。



⑤ ノルウェーは日本と違って山が少ない。



⑥ 現在デンマークの行政区になっているグリーンランドは、「ヴァイキング」と呼ばれたノルウェー人が発見した。



* EUとは

European Unionの略で、日本語では「欧州連合」と訳しています。ヨーロッパ諸国の外交・安全保障、経済・通貨、社会の統合を進めるために1992年に発足。2007年で加盟国は27国。

● 次の人々は日本でも有名なノルウェー人です。それぞれどんな人か(何をした人か)結びつけてみましょう。



⑦ ヘンリック・イブセン

⑧ エドヴァルド・ムンク

⑨ エドヴァルド・グリーグ

⑩ ヨースタイン・ゴルデル

Ⓐ 有名な現代画家。「叫び」が特に有名。

Ⓑ 有名な劇作家。「ペール・ギュント」「人形の家」

Ⓒ ノルウェーを代表するクラシック音楽作曲家。「朝」が日本でもよく聞かれる。

Ⓓ 「ソフィーの世界」の作者。「ソフィーの世界」はファンタジー仕立てで子供の読者も哲学の世界にいざなう。世界中でベストセラー。日本に来たことも数回ある。



- 1 **×**
ウン ノルウェーは北海道よりも北にあります。ノルウェーは北緯58度～71度に渡る南北に長い国です。ちなみに赤道が北緯・南緯ともに0度。北極、南極がそれぞれ北緯90度、南緯90度です。北海道の緯度は北緯41度～45度です。しかし、ノルウェーは暖流の影響で、緯度が高い割には温かいです。北緯43度にある札幌の月平均気温は、最低が1月の-4.6度、最高が8月の21.7度ですが、北緯60度くらいにあるノルウェーの首都オスロの月平均気温は、最低が2月の-5.9度、最高が7月の15.8度です。
- 2 **○**
ホント ノルウェー語は2つあるのです。ノルウェーには伝統的に2つの言葉を話す民族がいました。一方を話す人はわずか10数%でしたが、両方をノルウェー語としました。さらに、ノルウェーでは先住民族であるサーミ人(約5%)の言葉、サーミ語も公用語として認められています。つまり、ノルウェーには公用語が3つあるのです。少数派も大切にするノルウェー人の国民性を表していると言えます。
- 3 **×**
ウン ノルウェーは北欧(北ヨーロッパ)の国ですが、EUには加盟していません。北欧のスウェーデン、デンマーク、フィンランドを含むヨーロッパのほとんどの国が加盟するなか、ノルウェーは1994年の国民投票でEU加盟を否決しました。自分の考えを貫くノルウェー人の強さを表しているといえます。ノルウェー国民はEUの前身にあたるECへの加盟も否決していました。EU非加盟の理由は、EU加盟によって得られる利益に懐疑的な国民世論、EU加盟による自国農業および漁業への影響に対する懸念などです。世論はおおむね6割が加盟反対、4割が賛成で推移しています。
- 4 **×**
ウン 面積はほぼ日本と同じです。しかし、人口は約490万人です。日本には同じ面積に大体26倍の人が住んでいることとなります。
- 5 **×**
ウン 日本と同じく山が多いです。一番高い山は、ガルプピッゲン山で標高2,469メートルです。山が多く、雪も多いので「ノルウェー人はスキーをはいて生まれる」といわれるくらいです。クロスカントリーは日本のマラソンのようなものですね。ちなみに、同じ北欧のデンマークは山のほとんどない平坦な国です。そのためノルウェーではスキーで転ぶ人を見ると「あの人はデンマーク人よ」と言うそうです。
- 6 **○**
ホント グリーンランドを発見したのはノルウェーの「ヴァイキング」です。グリーンランドは「氷の島」だったのですが、入植者を募るため、あえて「グリーンランド(緑の島)」と名づけました。現在グリーンランドに住んでいるのはほとんど「イヌイット」です。イヌイットは、外見が日本人ととても似ています。グリーンランドは13世紀の間はノルウェーの所有地でしたが、14世紀にノルウェーがデンマークの支配下になったときデンマーク領になり、1953年からデンマークの行政区になっています。
(→P.9「ヴァイキング船」参照。)

日本で有名なノルウェー人

- 7 **B** 8 **A** 9 **C** 10 **D**

そのほかの有名なノルウェー人には、1911年に世界で初めて南極点に到達した探検家ロアルド・アムンセンや、グリーンランドをスキーで横断したフリチョフ・ナンセン、児童文学作家で「小さなスプーンおばさん」を書いたアルフ・プロイセンなどがいます。

これであなともノルウェー通！（自然編）

① 自然豊かなノルウェー。ノルウェーの人々の自然に対する考え方は？

→こたえと解説はP. 9

● 次の写真を見て、質問について話し合おう。



写真1

これは何でしょう？どういつにできるの？



写真2

これは何でしょう？どうやってできたの？



写真3

これは何でしょう？
この船に乗っていた人々について
知っていることを話してみよう。



写真4

ノルウェーの有名な探検家です。
南極に一番に到達しました。
彼について知っていることを話してみよう。



写真5

なんというスポーツでしょう？
日本のどんなスポーツに似ていると
思いますか。



写真6

これは何でしょう？
何のために使っていますか？

これであなたもノルウェー通！（社会・文化編）

❓ ノルウェーにはどんな特徴的な文化があるのでしょうか。

→こたえと解説はP. 10

●次の写真は何の写真でしょうか。質問について考えてみましょう。



ノルウェーの国旗です。
同じような十字を持つ国旗が
ほかに4つあります。どこの国
でしょうか。
また、『ノルウェー』とはどんな
意味でしょうか。



写真1



写真2

ノルウェーでよく食べます。なんと
呼ばれていますか。
また、1週間に何度くらい食べられ
ていると思いますか。



写真3

2009年のノルウェー内閣の写真です。
日本の内閣の写真と比べて違うところがあり
ます。
どんなところが違いますか。気づいたことを言
ってみましょう。



写真4

現在のノルウェーの主要産
業に関連するものです。
何をしているのでしょうか？
次から選びましょう。

- A 海の上の遊園施設
- B 海軍基地
- C 石油を掘り出す基地



写真5

何かを作っています。何を作っているの
でしょうか。次から選びましょう。

- A 電力
- B ペットボトルに詰める水
- C 観光用の滝



写真6

私は誰でしょう？



P.7～8のこたえと解説です。



ノルウェーの自然について知ることを通して、社会や文化についても考える。

ノルウェー通 ～自然編～



写真1 オーロラ

「北極光」とも言われるオーロラは、冬の夜空に現れ、光と色が様々に変わる現象です。この素晴らしい自然現象は、太陽が宇宙に放出する電子の群れが地球の磁場に引き寄せられ、大気中の分子や原子とぶつかって起きるものです。この衝突で電気を浴びた大気中の分子や電子が出す光が、暗い空に緑色のカーテンとなって輝き、揺れます。この現象が最も強く起きるのが北極圏と南極圏で、最も美しいオーロラが見られます。ノルウェー北部は北極圏に入っています。北極圏の玄関口であり北極圏最大の都市トロンムソは、オーロラベルトと呼ばれる北緯67度～69度の真ん中に位置し、オーロラ出現率90%、可視率70%という世界屈指の遭遇率を誇っています。



オーロラ



写真2 フィヨルド

フィヨルドとは、高い崖に囲まれた入り江のことです。紺碧の水をたたえる水面と、そこに突き出すようにそびえたつ断崖。ノルウェーを代表する景色です。今から100万年前、北欧は厚い氷河におおわれていました。氷河が膨れると重みに耐えかねて大地を滑り、海へと押し流されます。その過程で深い谷がきました。蛇行する溪谷のうねりは、気の遠くなるような年月をかけて氷河が刻印した浸食です。フィヨルドは氷河時代の終わりごろ、氷が解けて海面が上がったため、この深い谷の一部が海に沈むことで形成されました。ノルウェーは世界で一番豊かにフィヨルドを有しており海岸には美しいフィヨルドがたくさんあります。日本からもたくさんの観光客が訪れています。

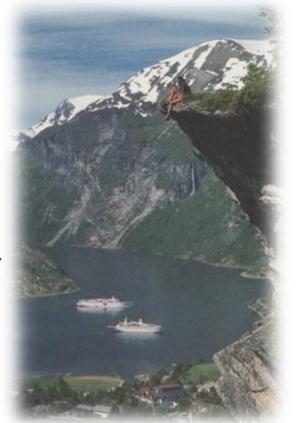


写真3 ヴァイキング船

ノルウェーは海に面している地域が多く、世界有数の海運国です。伝統的に船舶技術に優れており、日本も船を輸入しています。ヴァイキングは日本では「海賊」というイメージがありますが、実際のヴァイキングはちょっと違っていたようです。「入り江の民」を語源とするのが一般的で、おもに商売を目的として海を渡った人々を指します。（「入り江」とはフィヨルドを指します。）船だけでなく陸路でも商売をしていました。もともとは農業や漁業に携わっていたようですし、織物などにも優れた技術を持っており、広い範囲で交易をしていました。西暦800年から1000年ごろまでが「ヴァイキング時代」と呼ばれ、ノルウェー史の中でも特に活気あふれた時代です。ヴァイキング船は長い航海に耐え、スピードが出る船で、ヴァイキングはこれを使って海外に出かけ、海からの奇襲で物資を獲得することがあったので、ここから「恐ろしい略奪者」のイメージが生まれました。しかし、彼らは優れた船乗りでもあり、工芸家、探検家、交易商人でもありました。レイフ・エリクソンというグリーンランドのヴァイキングは、コロンブスより500年も前に、北アメリカに到着した最初のヨーロッパ人です。（→P.12『ノルウェーの歴史』）



写真4 ロアール・アムンセン

1911年12月14日、ロアール・アムンセンは人類で初めて南極点に到達しました。同時期にイギリス海軍のロバート・スコット大尉も南極を目指しており、アムンセンのほうが早く南極に立ちました。このアムンセンとスコットの南極点到達レースはとて有名です。スコット隊は1912年1月17日の夕方南極点に到達しました。そこでノルウェーの国旗とアムンセン隊の残したテントを発見し、失意に沈みました。その後スコット隊の3人は、下山をしますが悪天候に阻まれ、結局3名とも物資貯蔵テントに達する前に命を落とします。スコット大尉の日記は1912年3月29日が最後の日付になっていました。



写真5 クロスカントリー

ノルウェーではとてもスポーツが盛んです。冬は多くの人がスキーを楽しみます。「ノルウェー人はスキーを履いて生まれる」と言われるくらいです。また、スキー競技で使う「ノルディック」という言葉は、「北欧の」という意味です。自然との共生と調和を大切にするノルウェー人は、森や山を歩くことが大好きです。雪が降れば森の小道はクロスカントリー用のコースになり、人々はスキーを履いて滑ります。そんな道がノルウェーの至る所にあります。クロスカントリーは日本におけるマラソンのようなものと言えるでしょう。ノルウェーではその土地の人に断りなく、自由に森の中を歩いたり、スキーで滑ったり、木の実やキノコをとったりすることが許されています。

雪のある間はスキーを楽しむノルウェー人ですが、夏は海でボートや海水浴を楽しむ人がいっぱいです。日本人が自家用車を持つように、ノルウェーでは多くの家庭がボートやヨットを持っています。



写真6 ヒュッテ

ノルウェーでは多くの家庭が、週末や休暇を過ごすための小屋(ヒュッテ)を持っています。ヒュッテは素朴な作りで、山や湖の近くにひっそりと、風景の一部になるように立っています。電気もガスもなく、暖房には薪が、明かりにはろうそくやオイルランプが使われます。(→P.15『フリルフスリフ』)

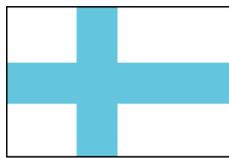
ノルウェー通 ～社会・文化編～



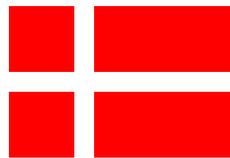
写真1 スウェーデン、フィンランド、デンマーク、アイスランドです。



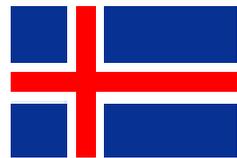
スウェーデン



フィンランド



デンマーク



アイスランド

ノルウェーを含んで「ノルディック(北欧)5国」と言われます。「ノルウェー」はノルウェー語でNorgeで、「北の道」を意味しています。この十字はスカンジアナ・クロスとよばれており、元はデンマークの国旗とされています。

エストニア(ヨーロッパ北東部の地名)との戦いの際に、ローマ法皇が十字軍に授けた旗が、15世紀にデンマークの国旗として制定されました。この旗は世界最古の国旗とされています。ノルウェーは、14世紀以降デンマークに併合されており、当時はデンマークの国旗を使っていた。しかし、1814年のウィーン会議でノルウェーはデンマークではなくスウェーデンの支配下にはいることとなり、ノルウェーの国旗としてデンマークの国旗の白十字の中に青十字を重ねたものが採用されました。後にノルウェーはこの旗の下に独立運動を展開、1905年に独立を果たしました。

 「世界の国旗 ビジュアルワイド版」1996年 学研



写真2 オープンサンド

ノルウェーの代表的な食べ物です。朝食として食べ、ランチとしても持っていく家庭が多いです。ある資料によると『ノルウェーの食事は「質素」と一言に尽きる。日常の食生活は、朝・昼がオープンサンドイッチ、夕食(午後5時頃)に温かい食事、それから夜食(午後7～8時)をとるのが一般的。朝食にはパンにバターもしくはマーガリンを塗り、各種チーズ、ハム、レバーペースト、キュウリ、ピーズの酢漬け、トマト、サラダ菜などの野菜類、ジャムなどをのせて食べる。ニシンの酢漬けもよく食べられる。各自が好きなように組み合わせで自分の皿の上でパンに乗せて食べる。並行して各自、自分の昼食用のサンドイッチも作ってしまう。小学校の家庭科の時間に栄養学の視点からパンに乗せる材料の選択、サンドイッチのつみ方まで教えてくれる。週末の夕食には肉や魚を焼いて、ゆでたジャガイモを添えるという伝統的なスタイルの食事が出される。甘酸っぱく味付けしたキュウリも付け合せとしてポピュラー。』と記述されています。

 「ノルウェーの社会」



写真3 日本との大きな違いのひとつは「女性が多いこと」です。

写真では20名の閣僚のうち10名が女性です。(2010年現在も、20名の閣僚のうち10名が女性です。国会議員でも女性が40%を占めています。)日本の2010年9月現在、管内閣の閣僚の17名のうち女性は2名です。ノルウェーは「国会議員の40%は女性でなければならない」「企業の取締役会の40%以上は女性でなければならない」などの男女平等にかかわる世界に類を見ない法律を持っており、男女平等に努めています。写真からは、雰囲気の違いなども感じられると思います。



写真4 油田の堀削用プラットフォーム」正解は C

海中にある油田から原油を堀削しています。石油、天然ガスは現在のノルウェーの主要産業です。石油・天然ガスは欧州諸国を中心に輸出されており、GDPの約4分の1、輸出全体の約7割を占めています。石油・天然ガスの自国内生産は、推定埋蔵量のうち約40%をすでに生産済みであり、今世紀半ばに向けて緩やかに減少していくため、石油・天然ガスに依存している経済構造からの脱却が長期的な課題となっています。ノルウェー政府は、石油・ガス事業からの収入を、政府年金基金(グローバル)として将来の国民の年金資金にするために、外国に投資する形で積み立てる政策をとっています。現在、ノルウェー政府には財政赤字は存在せず、基金の残高は国家予算の3倍の額に及んでいます。この堅実な国家経営とその政策を支持する国民性は、ノルウェー人のひとつの大きな特徴と言えます。(→P.15『フリルフスリフ:ノルウェー人の国民性』)



写真5 水力発電所」正解は A

ノルウェー人の生活は自然と密着しており、自然との共存と環境保護はノルウェーでは非常に重視されています。その一つの表れとして、ノルウェーの電力のほとんどは水力発電でまかなわれています。ノルウェーの水力発電の規模は世界第5位、先進国の中では唯一国内電力需要のほぼ100%を水力発電でまかなっています。しかも、水力発電に必要なダム施設は、しばしば大がかりな開発となり自然の地形や生態系に影響を及ぼしますが、ノルウェーではできるだけ自然の湖や地形を利用しています。水力発電以外の様々なクリーンエネルギーの使用や、石油燃料に代わる、環境への影響の少ない水素燃料の開発にも積極的に取り組んでいます。豊富な電力を利用した加工産業(アルミニウム、シリコン、化学肥料)はノルウェーの主要産業です。



写真6 ユーレニッセ

サンタクロースに見えるかもしれませんが、サンタクロースとは違って、「ニッセ」というノルウェーの民話に出てくる妖精です。農家の納屋に住み、きちんと面倒を見ないといたずらをされるといわれています。今でもニッセのために砂糖とシナモンをかけたお粥を納屋に置く人もいます。「ユーレニッセ」はクリスマス(ユーレ)のニッセという意味で、サンタクロースの役割を果たしますが、サンタクロースとは違い、膝丈の半ズボン、手編みの靴下、ノルウェーセーター、手織りのジャケット姿の小人のような存在です。行儀のよかった子供がクリスマスにニッセからプレゼントをもらうことができる、と言われていました。ニッセからサンタクロースが生まれた、と考えられています。





参考資料

ノルウェーの歴史

ノルウェーに初めて人が住み着いたのは、今から約1万年前のことです。はじめ狩猟や漁業で生活していた人々は、やがて家畜を飼い土地を耕して作物を作ることになりました。初めて農地が作られたのは紀元前500年ごろです。この時代は武器や装飾品、道具を作るのに青銅が使われていたので「青銅器時代」と呼ばれています。それに続く「鉄器時代」は西暦1000年ごろまで続き、次第に他の民族との交易も盛んになり、道具も進歩しました。その間の西暦800年～1000年ごろまでは「ヴァイキング時代」と呼ばれ、ノルウェー史の中でも特に活気あふれた時代と言えます。

ノルウェーが統一国家になったのは、1030年ごろと考えられています。そして、13世紀にはアイスランド、グリーンランド、フェロー諸島（大西洋上の島々）、オークニー諸島（イギリス、スコットランドの北端）までを支配していました。ノルウェー領土が最大になった時代です。しかし、その後1350年ごろに多くの国々で大流行した伝染病（黒死病）によって、ノルウェーの人口は半分以下になり、国力も衰えました。1380年から1814年までノルウェーはデンマークと連合を結び、デンマークの属領のようにみなされていました。

1814年デンマークがナポレオン戦争で敗戦国となり、デンマークとノルウェーの連合は解消させられます。ノルウェーはすぐに自国の憲法を制定することができましたが、同年スウェーデンと連合を結ぶことになります。

1905年、スウェーデンとの連合が平和的に解消され、ノルウェーはデンマークのカール王子を国王に迎える形で独立を果たしました。その後第2次世界大戦中1940年～1945年はドイツに占領されましたが、戦後独立を取り戻し、王国として発展し現在に至っています。

1960年代終わりにノルウェー沖で大規模な海底油田と天然ガス田が発見されました。この発見はノルウェー経済に大きな影響を与え、現在ノルウェーはHDI（人間開発指数）世界一位を誇る福祉国家として注目されています。（→P.13『HDINo1!』参照）

重要な歴史的できごと

紀元前	9000～8000年ごろ	定住が始まる
//	8000～4000年ごろ	旧石器時代。狩猟、漁業による生活。 <small>どうくつへまが</small> 洞窟壁画（現在より温暖な気候だった）
//	4000～1500年ごろ	新石器時代。牧畜・初期の農耕
//	1500～500年ごろ	青銅器時代。農具、装飾品、ガラス器、武器の出現 外国との交易開始
//	500～紀元1000年ごろ	鉄器時代。鉄製の鋤、鎌の出現
紀元	800～1000年ごろ	ヴァイキング時代。ヴァイキング船による交易、征服 ルーン文字の出現、新天地発見の航海
//	1030年ごろ	国家統一。キリスト教の伝来
//	1200年ごろ	ノルウェーの隆盛期
//	1350年ごろ	黒死病で人口半減
//	1380年～1814年	デンマークとの連合
//	1814年	憲法制定
//	1814年～1905年	スウェーデンとの連合
//	1905年	独立。ホーコン7世即位
//	1940年～1945年	第二次世界大戦。ドイツに占領される
//	1957年	ホーコン7世崩御。オラフ5世即位
//	1970年	ノルウェー沖で油田、天然ガス田が発見される
//	1981年	ノルウェー初の女性首相誕生
//	1991年	オラフ5世崩御、ハーラル5世即位。



日本の歴史

縄文時代

弥生時代

平安時代（794年～）

鎌倉時代（1192年～）

江戸時代（1603年～）

明治・大正時代（1868年～）

昭和（1926年～）

終戦（1945年）

日本国憲法制定（1946年）

大阪万博（1970年）

平成（1989年～）

人間開発指数(HDI) No.1! 人間開発って?

① ノルウェーは人間開発指数が5年連続世界第一位。
「人間が開発される」って、人がどうなること?

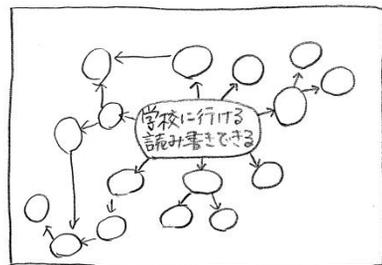


「人間開発指数」は英語ではHuman Development Indexです。Human Development とは、「人間を開発すること」です。では、「人間が開発される」とは「人がどのように変わっていくこと」でしょうか。

A. 「就学率・識字率」をテーマに考えよう <3~5人のグループで考えましょう>

「学校に行き、読み書きができるようになる」ことによって、人はどんな風になる(どんなことができるようになる)のでしょうか。また、もしも人々が「学校に行けず、読み書きが出来ない」としたら、どうなるのでしょうか。

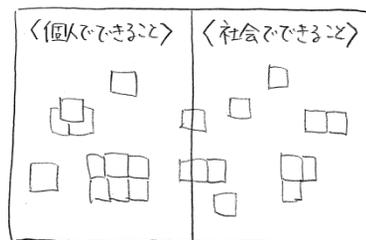
- 1 各グループに配られた模造紙を半分に折りましょう。右の半分の真ん中に「学校に行ける。読み書きができる。」と書きましょう。
- 2 1人一本ずつペンを持って、まず、「学校に行ける。読み書きができるようになる。」ことによって人がどんな風になるのか、思いつくことをみんなでどんどん書き出してみよう。→の先に思いついたことを書き、そこからまた思いつくことがあったら書き足していきましょう。書くときには書くことを声に出しグループのメンバーに伝えながら書きましょう。
- 3 次に、模造紙の左半分に、「学校に行けない。読み書きが出来ない。」と書き、その場合その人はどうなるか、思いつくことを②と同じように書き出していきます。☆②③を分担して、各グループ一方のテーマについて考え、全体でまとめても良いです。
- 4 模造紙を黒板にはって、みんなで読み合わせてみましょう。
- 5 「学校に行ける。読み書きができるようになる。」ことによって、人がどんな力を身につけてどんな風になるのか、グループで相談して紙に書き出しましょう。
- 6 発表しましょう。発表を聞いた感想も話し合しましょう。



B. 「収入(所得)」をテーマに考えよう <3~5人のグループで考えましょう>

ノルウェーも日本も国民の平均の収入(お給料)の高い国です。では、たくさんの収入を得るためにはどんなことが必要でしょうか。

- 1 「あなたが、たくさんの収入を得るために必要なもの・こと」で思いつくことを各自でポストイットに書き出してみましょう。ポストイットには一枚に一つのことを書きましょう。次に、「ある国の国民がたくさんの収入を得るために必要なもの・こと」を考え、思いつくことを各自でポストイットに書き出しましょう。
- 2 各グループで模造紙を配ります。模造紙を半分におり、左側に「必要を満たすことが個人でできること」、右側に「必要を満たすことが社会でできること」と書きましょう。その後で、ひとりひとりが書いたポストイットをあてはまるほうにはり出していきましょう。どちらともいえないもの、両方に入るものは真ん中にはりましょう。一人一枚ずつ声を出しながら張り出していきます。同じようなカードを持っている人は近くに張り出していきます。
- 3 模造紙を黒板にはって、みんなで読み合わせてみましょう。
- 4 模造紙を見て、ノルウェーや日本に住む人々は、どんな特徴や力を持っている人が多いと言えるでしょうか。また、ノルウェーや日本はどんな特徴を持つ社会と言えるでしょうか。グループであるいはみんなでまとめてみましょう。
- 5 時間があるなら、これらの特徴の中で、「学校に行けること、読み書きができること」と関わっているものに印を付け、「学校に行けること、読み書きができること」と「たくさんの収入」の関係を考えてみましょう。





人間開発指数について (→P. 34)

「人間開発指数」は、ある国の人々の生活の質や発展度合いを示す指標です。パキスタンの経済学者マブール・ハクによって1990年に作られました。指数は、「出生児平均余命(生まれた子供が何年生きることが期待できるか)」「15歳以上の識字率(15歳以上で読み書きできる人が国民の何%いるか)」「複合初等・中等・高等教育総就学率(国民が教育をどの程度受けているか)」「国民の年間平均所得(一人の国民が1年間にいくら収入があるかの平均値:購買力平価で計算した一人当たりの国内総生産)」の4つの数値から計算されます。この指数は、「ある社会の中で、そこに住む人が、どれくらい自分の能力を発揮することのできる社会になっているかを計るひとつの指数(数値)」と考えることができます。

「人間開発指数」は、1993年以降国連年次報告の中で、各国の順位が公表されています。ノルウェーは、この「人間開発指数」が2010年現在で5年連続世界No.1です。

2009年の人間開発指数順位 (20位まで)

1	ノルウェー	0.971	8	フランス	0.961	15	スペイン	0.955
2	オーストラリア	0.970	9	日本	0.960	16	デンマーク	0.955
3	アイスランド	0.969	10	スイス	0.960	17	ベルギー	0.953
4	カナダ	0.966	11	ルクセンブルク	0.960	18	イタリア	0.951
5	アイルランド	0.965	12	フィンランド	0.959	19	リヒテンシュタイン	0.951
6	オランダ	0.964	13	アメリカ	0.956	20	ニュージーランド	0.950
7	スウェーデン	0.963	14	オーストリア	0.955			

Wikipedia (Human Development Indexより)

● ここでは「就学率」「識字率」「平均所得」から「人間開発」について考えています

<A, Bで出てくる意見の一例>☆時間が足りない場合は、A, Bのどちらか行うだけでもテーマの確認はできると思います。

A. -----

- ② 出てくる考えの例:計算ができる、色々な知識を得ることができる、良い仕事に就ける、新聞が読める、人間関係が学べる、考えをしっかりと言えるようになる、社会のことがわかる、社会のルールがわかる、情報を得ることができる
- ③ 出てくる考えの例:計算が出来ない、買い物不自由、いい仕事に就けない、新聞が読めない、自由に動けない、社会のことが分からない、社会で自分の力を発揮できない、良い親になりにくい、劣等感を持つ、本が読めない、情報を得ることが難しい、だまされる、コンピュータを使えない
- ⑤ 生きていく力、社会をよくする力、もっと学ぶ力など。
- ⑥ 「この様に変化し、色々な力を身につけていくことが、人間が開発されていくこと」と言えることを確認しておきましょう。

B. -----

- ④ 出てくる考えの例(ほとんどの項目は両方に関わると捉えることができます)
 - 個人でできること:がんばる、長く働く、資格を取る、学歴を上げる、アイデアマンになる、発明をする、コネを作る、情報を得る、社会で出来ること:学校を作る、良い会社を作る、発明しやすい環境を作る、情報提供、景気を良くする、給料を上げる、良い商品を開発する、輸出を増やす
- ⑤ ④で出た内容をまとめ直します。

人々の特徴については、人々がこれらの力や特徴を持つようになることが「人間が開発された」ことになること、社会の特徴は、人間開発の進んだ社会の特徴であることを確認しておきましょう。
- ⑥ ほとんどの特徴は関わっていると考えられます。「収入の多さ」と「学校に行けること。読み書きができること。」は密接に関わっていることを確認しておきましょう。

☆「平均余命」に関して取り上げたい場合は、Bの①の質問を「あなたが長生きするために必要なこと・もの」「ある国の国民が長生きするために必要なもの・こと」に置き換えることができます。



フリルフスリフ(Friluftsliv) 自由な空気の暮らし:ノルウェー人の国民性

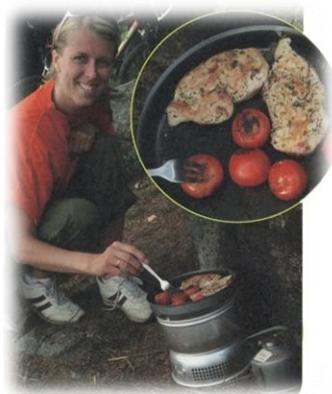
ノルウェーには昔から「フリルフスリフ」すなわち「自由な空気の暮らし」という考え方があります。自然の中に入り、自然と「共存」し、「調和」を感じる生活スタイルを送ることで、この考え方がノルウェー人の行動のもととなっています。

ノルウェー人は休日や週末にヒュッテを訪れ、料理やジャムや燻製などを作ったり、スキーやハイキング、湖での水泳などで体を動かしたりします。草木の香りや雪の音を感じ、夜になると薪の炎や音を感じながら家族でゆっくり過ごします。日常の生活から離れるために便利さを求めず、できるだけシンプルにして、自然との一体感を感じるのが一般的です。

また、ノルウェー人はヴァイキングの時代から、だれも足を踏み入れたことがない場所を探して航海を続けています。偉大な探検家をたくさん生み出したノルウェー人は、新しいことに果敢に「挑戦」する気質も有しています。

ノルウェー人の国民性は、「自由」「平等」「博愛」という言葉でも表されます。北欧特有の厳しい自然環境が助け合いの精神を生み、今日の高度な福祉国家につながっていると考えられます。さらに、「質実剛健さと際立った真面目さ」もノルウェー人の特徴として挙げられることがあります。

ノルウェー人は国の中でだけでなく国際社会においても、「共存」「調和」「自由」「平等」「博愛」などの価値を大切にして、行動していると言えます。例えば、ノルウェーは国際協力にとっても力を注いでおり、政府開発援助(ODA)額は、例年対GNI比で考えると1%を超えており、2009年では支出額対GNI比において、DAC諸国のなかで第2位の援助実績を持っています。援助の優先分野は平和構築、人権、人道支援、男女共同参画、環境及び気候変動などです。



(注) DAC諸国: OECD内の開発援助委員会加盟国。2009年加盟国22か国。

OECD(経済協力開発機構): ヨーロッパ北米などの先進国が加盟しており、日本は1964年に加盟。2009年加盟国33か国。

白夜と日光浴

ノルウェーの生活を考える上で一つの大切な要素は、「白夜」と「日光浴」です。「白夜」とは、「明るい夜」のことです。地球の地軸(自転軸)が傾いており、地球が公転しているため、北半球では夏に日が長くなります。緯度が高いほど(北極に近いほど)、日が長くなり、北極圏に近い国では、夏には太陽が沈まなかったり、沈んでも地平線の下深くに沈まないため、夜の間もずっと明るい「白夜」になります。一晩中沈まない太陽は「真夜中の太陽」と呼ばれます。ノルウェーでも「白夜」や「真夜中の太陽」が見られます。

反対に冬にはこれと逆のことが起きます。朝になっても昼になっても太陽は顔を出さず、一日中夜の日が何日も続きます。しかし、地面が白い雪に覆われているおかげで真っ暗というわけではありません。北極圏にあるトロンムソでは真夜中も太陽が沈まない時期が、だいたい5月中旬から7月中旬、夜だけの日はだいたい11月末から1月中旬まで続きます。

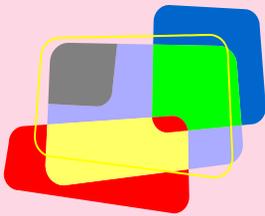
一日中明るかったり、一日中暗い生活は、想像しがたいものですが、慣れているノルウェーの人々は時計を見ながら普通に生活しています。しかし、太陽の光は健康を保つためにとても大切なものなので、太陽のさす時期には人々は公園などで努めて日光浴をします。なるべく素肌を日光にさらそうと、服を脱ぐ(上半身)こともよくあります!





第2章

へえ～！ノルウェーと日本



小学生の1日は？

① ノルウェーと日本の小学生の生活は似ているでしょうか、違うでしょうか？



わたしの一日

小学生の人はあなたの一日の生活を思い出して下の図に書きこんでいきましょう。
中学生以上の方は、小学校のころの生活を思い出して書き込んでいきましょう。

6時(朝)	9時	12時(昼)	3時	6時(夕)	9時
↑	↓	↑	↓	↑	↓

それぞれの時間の下にすることをできるだけ詳しく書きましょう。例えば、起きるのは何時？朝食を食べるのは？登校するのは？学校ではどんなことをしますか？お昼休みは何時から？休憩時間はなにをするの？下校は？下校してからなにをするの？夕食は何時？夕食後はなにをするの？就寝は？などなど、思いつくことをどんどん書き込みましょう。

ノルウェーの小学生の一日

- 1 グループになりましょう。
- 2 ノルウェーの小学生の一日はどんな様子でしょうか。皆さんと同じでしょうか。違うでしょうか。少し想像してみましょう。
- 3 「ノルウェーの小学生ニコライ君の一日」(資料)を見て、下の図にニコライ君の一日について書けることを書き入れてみましょう。

6時(朝)	9時	12時(昼)	3時	6時(夕)	9時
↑	↓	↑	↓	↑	↓

- 4 ノルウェーの小学生の生活と自分たちの生活を比べて、「同じところ・似たところ」、「違うところ」をグループで見つけて模造紙に書き出しましょう。○○さんと同じ、○○さんと違う、という書き方もいいです。

同じところ・似たところ	違うところ
• _____	• _____
• _____	• _____
• _____	• _____
• _____ (○○さん)	• _____
• _____ (○○さん)	• _____
	• _____

- 5 各グループで出た意見をみんなに発表して共有しましょう。
- 6 ニコライ君の生活と自分の生活を比べて思ったことや、お互いの発表を聞いて思ったことを話し合しましょう。



ノルウェーの小学生ニコライ君の一日（資料）

ニコライくんは小学校4年生。ノルウェーの首都オスロにある平均的な公立小学校に通っています。授業は月曜日から金曜日までで、朝8時30分から始まり、お弁当を食べて午後1時15分に終わります。登下校はたいいていの生徒は歩きです。朝8時半の始業のベルで、教室の扉の鍵が開きます。時間割は下の表のようで、自由時間とは好きなことをやる時間です。教室においてある道具でゲームをしたり、外で遊んだりします。お昼の時間、お弁当は大体どの子もオープンサンド。パンの上にチーズ、サーモン、ニンジン、サラミ、レバーペーストなどが載っています。飲み物はたいいてい水やぶどうジュースです。昼休みには外に出て遊んだり、歌を歌ったりします。男女一緒にサッカーをするのが人気です。

小学校4年生ニコライ君の時間割

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1 8:30 ▼ 9:15	国語	算数	音楽	国語	宗教
2 9:15 ▼ 10:00	体育		自由時間		
3 10:15 ▼ 11:00	理科	図書	国語	算数	国語
4 11:45 ▼ 12:30	算数	図工	英語	社会と環境	体育
5 12:30 ▼ 13:15			家庭科		

8:20~3 登校
15分 休み
11:00 昼食
13:20~3 下校

『世界の子供たちはいま10ノルウェーの子どもたち』より

午後1時15分、授業が終わると、クラスの子供たちはたいいてい誰かの家に寄って、一緒に宿題をしたり遊んだりします。宿題は金曜日や祝日前には出ません。学童保育に参加する子もいます。お母さんの90%以上は仕事を持っています。たいいていの子供たちは家の鍵をもっています。部活動のような組織だった活動はありませんが、ブラスバンドはたいいていの小学校にあります。習い事や課外活動に参加する子もいます。課外活動では、ベリー摘みや魚釣りなど野外活動が活発です。習い事は空手が人気です。夕食は午後5時ごろ、たいいてい家族そろって食べます。そのあと夜食を7~8時ごろに食べます。そして、たいいてい9時に寝ます。ニコライくんの家の決まりごとは、夜は9時に寝ること、自転車に乗るときはヘルメットをかぶること、ご飯は家族と一緒に食べることです。お母さんがいつも言っていることは、「何でも話し合って決めようね。」「お互いを大切にすること、自然を敬うことがとても大切」ということです。

ノルウェーでは制服のある学校はありません。小学校までは成績表もありません。評価は文章で書かれた絶対評価で、自分の能力に対してどれだけ頑張っているかが評価の基準になります。小学校4年生と7年生の時に文章を読む力を調べるテストがあります。これは無記名(男女別)で受けます。6年生の時は算数です。点数は校長と担任の先生のみ知ることができます。5年生は学校生活が楽しいかどうかのアンケートがあり、担任の先生だけに結果が知らされます。(→夕食に関してはP.10「オープンサンド」、教育制度についてはP.23「ノルウェーの教育制度」参照。)



参考：ノルウェーの小学生に対する理解を深めるために使ってください。

ニコライくんの通う学校(スタバック・スクール)で行われたアンケートの結果です。①~③は答えの中で多い順です。

- ・朝は何時におきますか。①7時~7時半 ②7時半~8時 ③6時半~7時 ☆就寝時間は9時台がピーク
- ・休日は何をして過ごしますか。①友達と遊ぶ(45%) ②サッカー ③別荘で過ごす(P14「フリルフスリフ」参照)
- ・おこづかいはどんなことにつかますか。①貯金(圧倒的多数) ②いろいろ ③お菓子やおもちゃ
☆おこづかいは1か月で50~100クローネ(2000年~2009年1クローネは11円台~21円台で推移)
- ・夕ご飯は誰と一緒に食べますか。①たいいてい家族全員で(80%) ②お母さんと兄弟と ③家族のだけかと一緒に一人で
- ・一番好きなスポーツは。①サッカー ②ゴルフ ③乗馬
- ・一日に何時間テレビを見るか。①一時間未満 ②1時間から2時間 ③2時間から3時間
- ・世界で一番偉い人は。①家族 ②両親 ③わからない ④みんな
- ・今一番怖いことは。①戦争(圧倒的多数) ②人の死 ③自然災害
- ・今一番ほしいものはなにか。①世界平和 ②ゲーム機 ③わからない
- ・日本について知っているか。知っている(45%) 知らない(55%)

つながってる！ノルウェーと日本

① 距離的には遠い国ノルウェーだけど、どんなつながりがあるのかな？

次の写真(4はコメント)はノルウェーと日本の色々なつながりを現しています。それぞれの写真は何の写真でしょう。質問に答えてノルウェーと日本のつながりや共通点を考えてみましょう。



写真1

これはなに？この動物に関わるノルウェーと日本の共通点は？



写真2

これはなに？日本発祥？それともノルウェー発祥？



写真3

この本読んだことありますか？誰の作品でしょう？ノルウェーでも大人気の本です。



次の文章は誰の何という映画のあらすじでしょうか？

質問4 10歳の少女、荻野千尋(おぎのちひろ)はごく普通の女の子。夏のある日、両親と千尋は森の中に迷い込み、そこで奇妙なトンネルを見つける。両親は好奇心からトンネルのなかへと足を進め、仕方なく千尋も追いかける。出口に広がっていたのは、広大な草原の丘。先に進むと誰もいない町があった。町にあった美味しそうな食べ物を両親は断りもなく食べてしまう。その食べ物は神々の食べ物だったので、両親は呪いをかけられブタにされてしまう。一人になってしまった千尋は、油屋で働くことになる。様々な出来事に遭遇しながら、少年ハクや同僚のリン、釜爺などの助けを借りて懸命に立ち向かうことで、千尋は自分でも今まで気づかなかった内なる「生きる力」を発見する。



写真5

私たちは誰でしょう？



写真6

おいしそうですね。この食事の形式は何と呼ばれていますか？自分で好きなものをもって食べます。

**写真1 クジラ**

日本とノルウェーは伝統的に捕鯨を産業と考え、クジラの肉を食べる文化を持っています。そして、日本は長年にわたって捕鯨術をノルウェーから学んできました。クジラの減少に伴って、1982年商業捕鯨モラトリアム(商売を目的とする捕鯨の一時停止)が国際捕鯨委員会で決定された時、日本とノルウェーはペルー、ソ連とともに決定に異議申し立てを行いました。しかし、日本は1985年に異議申し立てを取り下げ、1988年を持って商業捕鯨を中止しました。これに対しノルウェーは異議申し立てを続け、1993年より捕鯨を再開しました。商業捕鯨を中止した日本は1991年までアイスランドから鯨肉を輸入していましたが、アイスランドが国際捕鯨委員会を脱退した際に輸入を停止。その後クジラ肉の輸入は、2008年に17年ぶりにアイスランドから、2009年に約20年ぶりにノルウェーから再開されています。日本は、現在商業捕鯨は停止していますが、調査捕鯨の形で捕鯨を続けており、批判も受けています。調査捕鯨でとられたクジラの肉は日本で売られています。

**写真2 サーモン寿司**

サーモンのお寿司は、本格的なお寿司のネタにはあまり使われませんが、回転ずしやスーパーのすしネタとしてはすっかりおなじみです。しかし、ノルウェーからサーモンが輸入される前は、日本でサケを生で食べることはほとんどありませんでした。なぜなら、日本産のサケは寄生虫がいる可能性があるため、加熱しないで食べる場合寄生虫が死ぬ-20度以下で一度冷凍保存しなければならないからです。水産先進国ノルウェーでは、サーモンの養殖が盛んで、水産物の安全性についての意識が高いため、寄生虫だけでなく有害物質や薬品の残留がないかなど、徹底して管理されています。ノルウェー産のサーモンならお寿司のネタとして、生で食べることも問題がありません。安全でおいしいサーモン寿司はノルウェー発祥とも言えるでしょう。日本にはノルウェー産の海産物がたくさん入っています。食卓に乗るサバの大半はノルウェー産ですし、サケ、マス、シシャモもノルウェーからたくさん輸入されています。ノルウェーは8番目に日本がたくさん水産物を輸入している国です。(1位は中国、2位はロシア)

**写真3 『ノルウェーの森』 村上春樹著**

『ノルウェーの森』はノルウェーでも翻訳され、人気が出ました。以来村上春樹さんの本はたくさんノルウェー語に翻訳され、読まれています。村上春樹さんはノルウェーで最も有名な日本文学作家と言えるでしょう。

**質問4 宮崎駿アニメ『千と千尋の神隠し』**

ノルウェーで日本のアニメ映画や漫画は急速に人気を高めています。中でも宮崎駿アニメは大人気です。1997年の「もののけ姫」以来人気は上昇し、2003年の「千と千尋の神隠し」はノルウェー放送局から、「最も素晴らしいアニメ映画の一つ」と評されるほどでした。2003年高橋留美子著「らんま」が日本漫画では初めてノルウェー語に翻訳されました。数年前よりオスロ市内で毎年大規模なアニメ・漫画フェスティバルが開催されており、数千人規模の参加者を集めています。(あらすじはWikipedia「千と千尋の神隠し」参照)

**写真5 ノルウェーの王室一家**

日本には世界一古くから続いている王室(天皇家)があります。天皇家は日本の象徴とされ、国民も敬意を払っていますノルウェーの王室一家。ノルウェーにも王室があり、日本の天皇家と同じく政治的な権限は持たず、国の象徴的な役割を果たしています。ノルウェーは人口が少ないためか、王様と国民の距離は日本よりは近く、王様はよく街中を一人で出歩いているそうです。

**写真6 スモーガスボード(Smorgasbord)。ピュッフェ(Buffer)とも言われます。**

日本では一般的に「ヴァイキング」と呼ばれる食事形式ですが、「ヴァイキング」と呼んでいるのは日本人だけです。なぜ、この形式が日本で「ヴァイキング」形式と言われるようになったかという、昔(1957年)帝国ホテルの支配人さんがデンマークへ行ったとき、この『好きなものを自分でとって食べる食事形式』に感動し、日本に帰ってから帝国ホテルに同様の形式で食べるレストランを作りました。そのレストランの名前が、「インペリアル・ヴァイキング」。支配人さんの中では北欧という「ヴァイキング」だったのでしょう。その後日本では、この食事形式を「ヴァイキング」と呼ぶようになりました。ちなみに日本のヴァイキング形式では通常「食べ放題」ですが、海外ではそうではないこともあるので注意ください!

福祉国家って？比べてみようノルウェーと日本

❓ ノルウェーと日本は社会のあり方がずいぶん違います。どんな風に違うのでしょうか。

ノルウェーなどの北欧諸国は「福祉国家」として有名です。福祉とは広辞苑（第六版）によると「幸福。公的扶助やサービスによる生活の安定、充足。」のことです。では、福祉国家ノルウェーは日本とどんなところが違うのでしょうか。

1 3～5人のグループで、ノルウェーと日本を比べた表を完成させましょう。



	 ノルウェー	 日本
A 消費税はいくらでしょう。 1つ〇で囲みましょう。	a. 5% b. 10% c. 20% d. 25% e. 30% f. 50%	a. 5% b. 10% c. 20% d. 25% e. 30% f. 50%
B 無料あるいはとても少ない金額の負担ですむものはどれでしょう。いくつでも〇で囲みましょう。	a. 小・中学校（義務教育）の授業料 b. 高校の授業料 c. 大学の授業料 d. 専門学校の授業料 e. 医療費 f. 住居費 g. 公共交通機関の乗車料 h. 高齢者施設に入り生活するお金	a. 小・中学校（義務教育）の授業料 b. 高校の授業料 c. 大学の授業料 d. 専門学校の授業料 e. 医療費 f. 住居費 g. 公共交通機関の乗車料 h. 高齢者施設に入り生活するお金
C 一般的な家庭でのお金の使い方ベスト3（多い順）を下から選びましょう。	1位・ 2位・ 3位・ 食費（お酒代やたばこ代を含む） 衣料費（服や靴など） 教育費 住居費・光熱費（家のローン、家賃や電気代、ガス代など） 家具・家庭用品代 宿泊・レストラン代 交通・通信費 文化・余暇費（趣味や遊び）	1位・ 2位・ 3位・

2 答え合わせをしましょう。完成した表をみて気がついたことや感想を発表しましょう。

3 みなさんが大人になって貯金をしようと思うとき、何のために貯金をしそうですか。それぞれの年齢の人に聞いたり、想像したりしてみましょう。

- (1) 20代の時
- (2) 30代～40代の時（皆さんの保護者の方の年齢のとき）
- (3) 50代～60代の時（定年前後：皆さんのおじいさんおばあさんの年齢のとき）

4 皆さんは老後、つまり自分が歳をとった後のことに不安を感じますか。感じる場合はどんな不安ですか。また、現在のお年寄りたちはどんな不安を感じていると思いますか。

5 それではここから、日本の社会とノルウェーの社会を比べながら違いを考えていきましょう。グループで、あるいはみんなで考えてみましょう。

- (1) 福祉国家ノルウェーでは、人々は日本よりもたくさん税金を払っています。そのお金が何に使われていると思いますか。相談して、発表しましょう。
- (2) 日本社会とノルウェー社会のあり方を比べてみて、あなたはそれぞれの社会のどのような点がいいと思いますか。よいと思う理由も一緒に発表しましょう。



1 ※この表作りは正解数をグループごとに数えてゲーム的にやると楽しいと思います。

A 消費税  **ノルウェー** d. 25%  **日本** a. 5%

ノルウェーでは消費税が高く、所得税率も高いので収入の半分以上を税金として国に収めている計算になります。(所得税率は累進制。平均税率28%。加えて収入の7.8%を個人社会保障拠出金として納める。)国民がどれくらい国にお金を納めているかを見る一つの数値に「国民負担率」があります。国民負担率は、(租税+社会保障負担/国民所得)で計算し、国民の租税+社会保障負担が国民所得の何%になっているかを示しています。ノルウェーの国民負担率は56.5%、日本は40%(2007年)です。

 在ノルウェー大使館ホームページ

B 無料あるいはとても少ない金額の負担ですむもの

 **ノルウェー** a. 小・中学校(義務教育)の授業料 b. 高校の授業料 c. 大学の授業料
d. 専門学校の授業料 e. 医療費 h. 高齢者施設に入り生活するお金

 **日本** a. 小・中学校(義務教育)の授業料 b. 高校の授業料
(残念ながらc~hのいずれも高額なお金がかかる場合も多い。)

ノルウェーでは基本的にa~d「教育費」が無料ですみます。私立は費用がかかりますが、教育機関はほとんど公立です。e「医療費」とh「高齢者の生活保障」は少額の負担で受けられます。「医療費」の負担には上限があり、上限を超えたお金は還付されます。(2010年上限は1,840NOK。2010年1月現在1NOK約14円)
日本では、a小・中学校(義務教育)の授業料が基本的に無料(私立は有料)です。bも高校の授業料近年公立高校のみ無料になりました。しかし、c~hは高額のお金が掛かることも多いです。e医療費に関しては、日本の医療保険は国民が全員加入できており、国民の医療負担も低く国際的にも高く評価されてきました。しかし、近年国家財政の緊迫から、国民の医療負担額が急速に増加しています。また、保険の利かない医療も多いです。hの高齢者施設については、日本でも、公立の施設に入る場合は少額の負担で済むのですが、公立の施設が不足しており、待機者が数十万人いる状況です。

 在ノルウェー大使館ホームページ

C 一般的な家庭でのお金の使い方ベスト3

 **ノルウェー** 1位・住居費・光熱費(30.5%) 2位・交通・通信費(19.2%) 3位・食費(14.2%)

 **日本** 1位・住居費・光熱費(24.6%) 2位・食費(17.5%) 3位・交通・通信費(14.1%)

ノルウェーの4位以下です。

衣料費(服・靴):5.3% 家具・家庭用品:6.2% 宿泊・レストラン:3.4% 教育費:0.3%
文化・余暇:12.1% その他(約9%)

☆その他の内訳は、「保健衛生費」2.6%と「その他物品、サービス」6.2%。

 「ノルウェーデータ2010」

日本の4位以下です。

衣料費:3.6%、宿泊・レストラン7.6% 家具・家庭用品3.8%、教育費2.2% 文化・余暇11.0%、
その他11.3%、それ以外に、保健・医療費4.2%。

 OECDの「National Accounts Vol.2 2008」のなかの「家計消費支出の国際比較(2006年)

日本では家計に占める「教育費」が非常に高いことがしばしば問題になっています。2010年11月に出された日本政策金融公庫が教育ローン利用者を対象に行った資料によると、「小学生以上の子供を持つ家庭の教育費(在学費用)が2010年度は平均で198万2000円となる見込みで、これは年収の37.6%になるということです。高校入学から大学卒業までにかかる費用は子ども一人当たり平均1,519万円。子どものいる家庭の負担はとても大きいです。(2010年11月12日日経新聞などで掲載)日本は、教育費にGDPの4.9%を費やしていますが、公的支出率が3.4%と低く、この率はOECD諸国のなかで最下位(2005年)。その一方で、私的支出率が1.5%と高いです。ノルウェーはGDP5.7%を教育費に使っていますが、公的支出が5.7%(私的支出は0%)です。このことは日本において、教育費の各家庭にかかる負担の大きさを示しています。

- 3 (1)～(3) 色々なアンケートの中でよく出てくる貯金の目的には、「結婚費用」「住宅費」「教育費」「老後の費用」「いざという時のために」「旅行の費用」などがあります。このなかの「教育費」「老後の費用」「いざという時のために」が福祉国家では不要になると考えられます。
- 4 「生命保険文化センター」が平成19年に行った調査の中で、「自分の老後に不安を感じる」と応えた人は、全体の約85%でした。理由のトップは「公的年金があてにならない(82%)」2位が「日常生活に支障が出る(49%)」(数字は四捨五入)。老後の生活のための費用と、病気になったときなどに対する不安を多くの人が持っていることが分かります。

 <http://www.jil.or.jp/lifeplan/lifesecurity/oldage/5.html>

- 5 福祉国家とは「資本主義体制を維持した上で、政府による政策を通して、貧富の差や賃金格差などを是正し、社会保障制度の充実と完全雇用の実現により、健康で文化的な生活を保障し、国民の福祉を最優先にしようとする国家」といわれます。ノルウェーは福祉国家として有名です。⑤では、福祉という観点で、ノルウェーと日本を比べて考えていきたいと思えます。「福祉国家」では国(政府)は、税金や社会保障費をたくさん集める一方で、「教育」「医療」「老後の生活」の3つの点を基本的に保障します。したがって、国民は大きな安心が得られます。また、国は、最低賃金を高く設定し、ワークシェアリングをすすめるなどして、完全雇用を進め貧富の差を少なくしています。これらの点も安全で安心な社会をつくることに繋がっていると言えます。北欧では「税金をたくさん払って、安心を買っている」と言われます。

ノルウェーの教育制度

ノルウェーでは6歳になる年の8月から小学校が始まります。小学校は日本より長く7年間、中学校は3年間で10年間が義務教育です。公立学校は無償です。ほとんどの教育機関は公立で、私立は数えるほどしかありません。特に小学校・中学校に関しては、いわゆる良い学校、悪い学校などという区別はあまり見られず、お金持ちであっても近所の学校に行くのが普通です。高校、大学進学はそれぞれ中学、高校の最終学年の成績によって決まるので受験もありません。公立の高校、専門学校は無償で、大学は授業料が無料で少額の登録費が必要となります。

小学校で成績をつけないことにも表れていますが、ノルウェーの初等・中等教育では、生徒のオールラウンドな能力と人格をそれぞれのペースで発展させていくという人間教育の精神が基礎にあり、ストイックなまでに競争を好みません。

義務教育が終わった後、そのまま高校に行ったり、就職することもできますが、進路に関して迷っていたり、新しい世界に入るためにまだ時間がほしい生徒は、無償の国民高等学校(Folk High School:1年間)に行くこともできます。国民高等学校では成績も試験もありません。(国民高等学校はノルウェーだけでなく北欧の国々では一般的な制度です。)

大学レベルでは、成績が良くないと入れないエリート校もありますが、そもそも大学に行く意味が日本とは違っており、日本にみられるような有名大学志向はほとんど見られません。というのも、ノルウェーでは就職の際に一番問題になるのはつきたい職業にあった専門教育を受けているかどうかなので、大学に行っても就職に有利とは限らず、かえって大学の肩書が邪魔になることもあるからです。また、ノルウェーでは最低賃金が高いので、医者、弁護士、エンジニアなどの特殊な職種を除くと、長い年月かけて大学に行くよりも、高校を卒業してすぐに務めたほうが経済的には有利な場合が多いです。したがって、大学に行くのは「勉強をしたい人」に限られています。(近年、教養として大学に行っておこうという学生の数が増えてきてはいます。)

公庫の奨学金とローンの制度が大変整っているので、大学に行く際に親が費用を出す必要はなく、そのための貯金をする必要もありません。

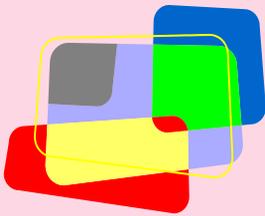
ノルウェーの教育制度のもう一つの特徴は、「生涯教育システム」の精神と言えるでしょう。教育は一生を通じて行われるものであり、いったん社会に出た大人が学校に戻ってきて高校や大学に行きなおすことができるようなシステムが整っています。仕事を中断して教育を受ける場合には、そのためのローンや奨学金が出ます。最近の改革で、仕事の経験のある25歳以上の社会人は高校に行っていなくても大学入学の資格が認められようになりました(以上「ノルウェーの社会」より)。高校には普通科と職業科があり、校舎で3年間学べば職業人として認められます。2008年高校を卒業した生徒のうち26%が大学に進学しました。

 外務省ウェブサイト「諸外国の学校情報」



第3章

一緒に考えよう！こんな課題



ノーベル賞とノルウェーと平和

① ノーベル賞はどんな賞でどんな目的で作られたのでしょうか。また、ノルウェーとどんなつながりがあるのでしょうか。

→ こたえと解説はP. 27

A. ノーベル賞って？ノーベル賞は誰がどのようにして作ったの？

次の質問をみんなで考えてみましょう。

- 1 ノーベル賞の設立者は誰か知っていますか。フルネームで答えてみましょう。また、彼はどの国の人でしょうか。
- 2 設立者ノーベルについて簡単な説明を聞きましょう。
- 3 ノーベルの発明した特殊な新タイプのニトログリセリンは「○○○○○○○」と名付けら、1867年にノーベルはその特許を取ります。○○○○○○○は、特に建築工事にその威力を発揮し、世界各国で利用されるようになります。○○○○○○○は何でしょうか。○ひとつにつき1文字です。
- 4 ノーベルの遺言状を読んで、A ~ C にはいる言葉をそれぞれ選びましょう。

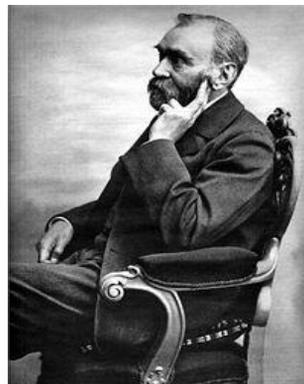


ノーベルの遺言状(要旨)

お金に換えることのできる私の財産は、すべてお金に換え、安全な有価証券(株券や債券など)に投資し、これを基金(元になるお金)にしてください。そのA を毎年その前年に特にB のために多大な利益をもたらし貢献した人に、C という形で授与してください。A は5等分して、5つの分野で貢献した人にそれぞれあげてください。

- A a. 投資 b. 基金 c. 利子
- B a. 工場 b. スウェーデン c. 人類
- C a. 名誉 b. 賞品 c. 賞金

- 5 遺言状の中の「5つの分野」とはどんな分野でしょうか。ノーベル賞の各賞になっています!(ノーベル賞には何賞がありますか。)
- 6 ノーベルは自分の巨額の財産を全部つぎ込んで、なぜノーベル賞を作ったのでしょうか。考えを話し合ってみましょう。時間があったら調べてみましょう。
- 7 ノーベル賞の賞金はどれくらいだと思いますか。選んでみましょう。
a. 約100万円 b. 約1000万円 c. 約1億円



B. ノーベル賞とノルウェーと平和

- 1 ノーベル賞の中で、ノーベル平和賞だけはノルウェーで授賞式が行われます。ノルウェーで受賞式が行われるのは、この賞の決定権をノーベルがノルウェーの国会の任命する委員会に与えたからです。ほかの賞はスウェーデンの委員会が決定権を持ち、スウェーデンで授賞式を行います。
なぜノーベルは平和賞の決定をノルウェーに託したのでしょうか。考えられることを話し合ってみましょう。時間があるなら調べてみましょう。
- 2 平和賞は「『人々や国家間の関係をよくすること、軍隊や武器を減らしたり無くすこと、平和を促進するための会議を始めたり発展させること』に貢献した人に与えられます。これまでにノーベル平和賞をもらった人の名前を挙げてみましょう。
- 3 平和賞の受賞者がいるということは、その背景に平和でない状況があったということです。そして、毎年平和賞の受賞者がいるということは、残念ながら世界には平和でない状況がたくさんあるということです。これまでにノーベル平和賞を受賞した人の中から1人を選んで、(1)～(4)について調べてみましょう。調べた内容をみんなで発表し合い、『平和な世界を作っていくためにみんなでやっていきたいこと、自分にできること』をみんなで考えましょう。
 - (1) 受賞者の名前と国籍、肩書き(あれば)、何年受賞
 - (2) 受賞者のどんな行動、どんな貢献が認められて受賞したのか。(受賞の理由)
 - (3) 平和賞受賞の背景にある平和でない状況。
 - (4) 調べてみて、「平和を作り出すために役に立つ」と思ったこと。
人の行動や考え方、国の政策、何でも良いです。

ワークシート ノーベル平和賞を調べよう！

- (1) 受賞者の名前 _____
国籍・肩書き (_____)
_____年受賞
- (2) 平和賞受賞の理由(受賞者の貢献、認められた行動など)
- (3) 受賞の背景(背景にあった平和でない状況)
- (4) 調べて思ったこと。





A. ノーベル賞

1 アルフレッド・ベルンハード・ノーベル。スウェーデン人。

2 <ノーベルについての簡単な説明>

ノーベル賞の設立者と言えるアルフレッド・ベルンハード・ノーベルは、1833年スウェーデンのストックホルムに生まれました。お父さんがロシアに機械工場を設立したので、8歳の時に一家はロシアに移り住みました。ノーベルは幼少のころから自然科学、特に化学に興味を示し、さらに文学や哲学の分野にも関心が高かったと言います。1863年ノーベルはスウェーデンに戻り、お父さんの工場で働きながら化学の研究をつづけました。そして、爆薬ニトログリセリンの品質改良に成功します。1864年にその新しい爆薬の生産をスウェーデンの工場で始めたところ需要が高く、工場は、ドイツ、ノルウェー、欧州、アメリカにおいても設立されました。ノーベルはその後も研究をつづけ、生涯で合計355の特許を取得します。1896年にノーベルが亡くなった時、彼は巨額の財産を築いていました。その財産について遺言状で指示して、ノーベル賞が生まれました。

3 ダイナマイト

4 A c 利子 B c 人類 C c 賞金

5 物理学賞、化学賞、生理学・医学賞、文学賞、平和賞

平和賞は「人類及び国家間の同胞・友好関係や現存の軍隊の削減や除去のために最大あるいは最善の貢献をしたもの、さらに平和会議の設立・開催・発展のために貢献したものに与えるとされています。☆ノーベル賞には1969年から「ノーベル経済学賞」(正式には『アルフレッド・ノーベル経済学スウェーデン国立銀行賞』)が入り6部門になっています。

6 ノーベルはダイナマイトが必ずしも平和的に使われていないことに心を痛めていました。そんな折、彼の兄が死んだときにフランスの新聞が「ノーベルが死んだ」と誤報をし、その新聞はノーベルのことを、ダイナマイトでもうけた「死の商人」と書いていました。そのことにショックを受けたノーベルは、自分の遺産を人類のために使うことを考え始めたと言われています。また、ノーベルには妻も子どももいませんでした。このことも全財産を人類のために使おうと考えた一つの原因でしょう。

7 c. 約1億円

ノーベル賞の賞金は、各賞及び年によって変わりますが、2001年以降は約1億円です。

B. ノーベル賞とノルウェーと平和

1 平和賞がノルウェーに託された理由について明言した資料がないため、色々な要因が挙げられています。一つの要因として、当時のノルウェーおよびノルウェー国会が、各種の国際紛争の仲介や仲裁、平和的解決などの特別な関心を示しており、多方面において貢献していたことが挙げられます。スウェーデンとノルウェーの地理的条件が要因として挙げられることもあります。スウェーデンは、フィンランドとは陸続きで、その先はロシアに続いており、さらにバルト海をはさんで、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ドイツ、デンマークの各国に対面しています。これら隣国との外交バランスの舵取りを永久にしなければならぬというのが、スウェーデンの宿命です。それに対して、ノルウェーはスウェーデンという国によってこれらの外圧から緩和されています。また当時のスウェーデンとノルウェーは連立国家でした。ノーベルは平和賞の中立性を守るために、ノルウェーに平和賞を託したと考えられます。ノルウェーの平和にかかわる国際貢献は現在も活発です。オスロには国際平和研究所(1959～)があり、創立者のヨハン・ガルトウングは日本の大学でも客員教授を務める世界的に有名な平和学者です。

(地理的要因については <http://asia-journal.seesaa.net/article/1200856.html>参照)

- ② 2010年劉曉波(詳細下記③参照)、2009年バラク・オバマ(アメリカ大統領)。その他よく聞く名前は、2007年アル・ゴア(アメリカ元副大統領)、2006年ムハマド・ユヌス(バングラディッシュ・グラミン銀行設立者)、2004年ワンガリ・マータイ(ケニアの環境活動家)、1999年国境なき医師団、など。

<調べ学習の内容の例>

- (1) 受賞者:劉曉波(りゅうぎょうは)、国籍:中国、肩書き:民主活動家、受賞年:2010年
- (2) 中国で民主化を進める運動をして成果を上げた。
- (3) 共産主義の中国では民主的でないことが多く、人権侵害も多く問題になっている。
- (4) 正しいと思うことをがんばってやり続けること。

☆劉さんは2010年1月現在中国で投獄中です。投獄中の人物にノーベル平和賞が贈られたことで中国政府は不快感を表明しました。劉さんは授賞式には出られませんでした。

☆調べ学習の時間のない場合や学習者が調べてじぶんでまとめることが難しい場合は、いくつかの例を資料として提示し、そこから『平和な世界を作っていくためにみんなでやっていきたいこと、自分にできること』を話し合うことも可能です。

P. 29 「初めての給料!」の補足説明

☆ノルウェーに対する理解が深まると思うので、読んでください。

現在のところノルウェーの福祉国家としての政策は、様々な課題を持ちながらも国民に受け入れられ、全体的に成功しています。近年のノルウェーの大きな課題は急増している移民に対する対応です。ノルウェーは伝統的に移民送り出し国でしたが、1967年以降の北海油田開発を契機とした好況のため移民流入が増加し、現在全人口に占める移民1世およびノルウェー生まれの移民2世の割合が10.6%です。出身国は多い順にポーランド、パキスタン、スウェーデン、イラクです。移民はこの10年間で倍増しています。

 在ノルウェー大使館ホームページ

ノルウェーの労働者は労働環境法によりしっかり守られています。したがって、仕事の態度が熱心でないからと言って契約されたお給料が払われないということはまずありません。また、ノルウェー人の仕事に対する考え方は、日本人とは大きく違うと考えられます。例えば、労働時間が大きく違います。ノルウェーでは勤務時間は1日9時間、週40時間を超えないことになっており、実際の平均就業時間は37.5時間になっています。残業は7日間あたり10時間を超えてはならないことになっており、残業に対する報酬は通常の140%以上になっています。しかし、ノルウェー人は残業を断るのが一般的です。残業しても残業分のお給料には割増課税される上に、所得全体が増えれば課税分も増えるなど、残業しても収入が増えるとは限りません。残業代は事業主にとっても大きな負担になります。したがって、ノルウェーでは残業はあまりみられません。

 「ノルウェーの経済」

ノルウェー在住経験のある方の話やインターネットでの体験談を見ると、ノルウェーの特徴(あるいは課題)として上がるのは、税金が一律に高いので若者がお金に余裕がないこと、地理的条件から物が豊富ではないこと、その結果と税率が高いことから物価がとても高いこと(首都オスロは世界一物価の高いところとよく言われる)、生活がとても質素で娯楽施設が少ないこと(そのかわりに別荘などを持ち自然と親しむ機会を大切にしている)、日常生活に変化が少ないこと、などがあります。

初めてのお給料！でも、「平等」ってどんなこと？

 ノルウェーのような福祉国家は、国民の中の「平等」を色々な面で促進していると言われていています。では、「平等」とはどんな状態のことでしょうか。また、どんな課題（問題点）があるのでしょうか。

●想像して考えてみましょう！

その1

あなたは現在、初めて就職して初任給をもうすぐもらえる人です。かなりわくわくしています。初任給が出たら買いたいものがいっぱいあります。お世話になった人たち、特に保護者には何かプレゼントをしたいです。自分でも記念に買いたいものがあります。さて、あなたの会社には一緒に会社に入った人があなたを含めて3人います。Aさん、Bさん、Cさんです。

- 1 あなたがどの人になるか、くじを引きましょう。
- 2 では、Aさん、Bさん、Cさんの特徴を聞いてください。（→P. 30）
- 3 Aさん、Bさん、Cさんのお給料は3人合わせて30万円です。あなたは実際にいくらもらえると思いますか。また、いくらもらうと「平等」だと思いますか。考えてみてください。
- 4 AさんはAさんで集まってグループを作ります。Bさん、Cさんも同じです。くじに書いてある記号を見てください。同じ記号の人を探して、グループを作しましょう。各グループで、Aさん、Bさん、Cさんがそれぞれいくらずつもらうと「平等」だと思うかを話し合っ、グループで一つの結論を出してください。3人のもらうお金の合計は30万円です。
- 5 各グループの結論を発表してください。そう考えた理由も一緒に伝えましょう。
- 6 では、実際もらったお金を発表します。
- 7 実際もらったお金と「平等」だと思う金額が食い違ったグループに感想を聞きましょう。
- 8 あなたはどのような状況を「平等」だと思いますか。次の点について話し合ってみましょう。話し合いが終わったら、発表してもらいます。
 - (i) この事例ではどんなところが「平等」だと思いましたか。
 - (ii) なにか「問題だ」と感じる点はありませんか。

その2

1年が経ちました。3人とも同じ会社で働いています。給料はほんの少し上がりましたが、3人とも同じ額です。Aさんは、もっとお給料も増やしたいと思い、資格を取ることにしました。そして、頑張っ、て資格を取り、その資格を使って転職をしました。そして、新しい職場での初任給。金額は12万円に上がっています！ところが、収入が増えると所得税の税率も上がります。税金が引かれて手元に残ったお金は最初の会社と比べて2千円程度上がっただけです。

- 1 各グループごとに次の点について話し合ひましょう。そのあとで、出た意見を全体に発表しましょう。

(Aさん)
 - (i) あなたがAさんだったら、今どんな気持ちですか。
 - (ii) 今後どうしますか。同じ会社で働き続けますか。あるいはまた転職しますか。

(Bさん、Cさん)
 - (i) 元同僚のAさんの話を聞いてどう思いましたか。
 - (ii) 今後どうしますか。同じ会社で働き続けますか。あるいはAさんのように転職を考えますか。
- 2 <その1><その2>の事例は、福祉国家がモデルです。福祉国家は「平等」を大切にした社会と言われています。次の点についてグループで、あるいは全体で話し合ってみましょう。
 - (i) <その2>の事例の中でどんなところが「平等」だと思いましたか。
 - (ii) なにか「問題点だ」と感じる点はありませんか。
- 3 どんな社会にも課題はあります。そして、その課題を解決していくために社会のあり方（法律など）が変化します。では、社会のあり方を変えていくのは誰でしょうか。日本社会も多くの課題を抱えています。その課題を解決するため、社会の在り方を決めていくのは誰ですか？



- ★<その1>を行うときに、<その2>は印刷しないか切り離すなどして、見えないようにしておきます。
- ★<その1>だけでも平等について考えることができます。

その1

○ くじはAさん、Bさん、Cさんに分けます。くじに記号を付けて一つのグループが3~4人になるようにします。人数によっては、Aさん、Bさん、Cさんのグループがそれぞれ複数出来ます。

○Aさん、Bさん、Cさんの特徴です。

Aさんの特徴: Aさんはとても頑張り屋さんです。集中力もあり仕事はおしゃべりもほとんどせず頑張って仕事をします。向上心も旺盛なので仕事もすぐできるようになりました。そのため、いつもたくさん仕事を抱えてやり遂げています。

Bさんの特徴: Bさんは基本的にまじめな性格です。すごく頑張るタイプではないので、仕事は適度にリラックスしながら、きちんと仕事をしようとしています。

Cさんの特徴: Cさんはあまり仕事が好きではありません。勤務時間内を何とか過ごして早く帰りたいと思っています。そのため、仕事量がほかの人に比べて少ないです。

Aさん、Bさん、Cさんの仕事量は、Bさんを10とすると、Aさんが15、Cさんが5くらいです。

⑤黒板に板書しておきます。

⑥「では、初任給を発表します。Aさん10万円、Bさん10万円、Cさん10万円です。みんな同じ時間働いているのだから同じ金額です。それから、お給料には税金がかかります。それぞれ3万円がお給料から引かれますから手元に残るのは7万円です。」

⑦黒板に板書しておきます。

⑧「平等」は広辞苑によれば「等しく扱うことであり、複数のものの間に差を付けないこと」と定義されています。この事例では、Aさん、Bさん、Cさんは同じ時間働いているので、同じお給料をもらった点が平等と言えます。さらに、3万円の税金でお給料の少ない人々の生活も支える社会になっている点も「平等を進めている」と言えます。しかし、仕事の量から考えるとAさん、Bさん、Cさんのお給料が同額であることは、「不平等」と言うこともできるでしょう。

「違い」がある場合、同じ扱いをすることは「不平等」につながる可能性があります。また、「機会の平等」「結果の平等」と言う言葉がありますが、ある視点で平等と言っても、視点を変えると不平等になることは様々な事例であり得ます。

その②

①Aさんの感想の例:「やる気がなくなる」「外国に行く」

Bさん、Cさんの感想の例:「楽をして金がもらえるなら楽をして、怠けてしまう」「Aさん気の毒」

②(i)たくさん所得のある人からたくさん税金を取って、所得の少ない人のために使い国民全体の生活の平等を促進している。(ii)①の感想に出たことをまとめます。

③「どんな社会にしていくなか、その決定権を持っているのは民主主義国家であればその国の国民です。

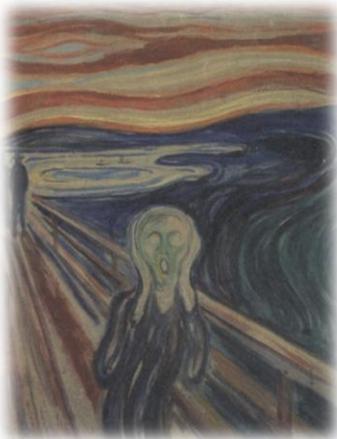
日本のことを決めていくのは、皆さん一人一人です。(ノルウェーをはじめ北欧諸国の選挙における投票率は日本に比べて高いです。(ノルウェーの国政レベルの選挙は例年80%前後)

☆様々な課題はありますが、現在のところノルウェーの福祉国家政策は国民に受け入れられ、全体的に成功しています。

<P.28の「補足説明」を読んでください。ノルウェー社会についての理解が深まると思います。>



ノルウェー アラカルト！



エドヴァルド・ムンク(1863~1944)の「叫び」



国の動物ヘラジカ

ノルウェー最大の哺乳動物で、国内で多くみられます。おもに草、葉、木の皮、そのほかの植物などを食べます。



トナカイ

ヨーロッパにいる野生のトナカイは、ノルウェーにいるこの1種類だけです。

くま

ヨーロッパ最大の肉食獣ホッキョクグマ。

あざらし

北極圏のあざらし！



先住民族サーメ人

彼らはもともとロシア、フィンランド、スウェーデン、ノルウェー北部に住んでおり、何百年も、狩猟、漁業やトナカイの遊牧で生活してきました。現在でも先祖代々の遊牧生活を続ける者もいますが、大部分のサーメ人はほかのノルウェー人と同じように暮らしています。



妖精トルロ

ぼうぼうの髪と大きく長い鼻、手足の指は4本で、牛のようなしっぽ。これがノルウェーに伝わる妖精トルロ(troll)です。トルロはとてもいたずら好き。変身もできます。

ゼム・クリップ

ノルウェー人が発明した便利な文房具。1899年ヨハン・ヴォーレルが考案しました。



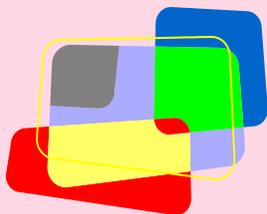
牛

ノルウェーは酪農も盛ん。チーズなどの乳製品は世界的にも評価が高いです。



第4章

そして未来へ



ランキングで考える元気な地球のつくり方

① 今、日本は元気でしょうか？ 地球は元気でしょうか？



1 まずは、次のニュースを読みましょう。



日本のGDP、中国に抜かれ世界第3位に！

GDP (国内総生産) は国の経済力を表す指標で、その国で1年間つくられたものや提供されたサービスなどの金額をすべて合計した数字。内閣府が2010年2月14日発表した10年の日本の名目GDPがドル換算で5兆4,742億ドル (479兆2,231億円) となり、中国の名目GDP5兆8,786億ドル (39兆7,983億円) を下回り、世界第3位になりました。日本は1968年以来世界第2位の経済大国でしたが、43年ぶりにその座を明け渡しました。

2 では、P.35の資料を見てみましょう。国際通貨基金 (IMF) による2010年の「国内総生産 (GDP)」「人間開発指標 (HDI)」「国民総幸福度 (GNH)」の国別ランキング上位を表した表です。(→詳細P.34) A~Iにはどこの国が入ると思いますか？ また、①のニュースとこれらの表を見て、どんな感想を持ちましたか？ みんなで話し合ってみましょう。

3 では、これから日本はどんな国を目指していったらいいと思いますか？自分自身がどんな国で暮らしたいかを考え、次のカードの優先順位の高いものから下のように並べ、その理由も考えてみましょう。(下のカード以外に新しいカードをつけ加えてもOKです。)



経済力の強い国

食料自給率の高い国

古くからの伝統文化
を守り続ける国

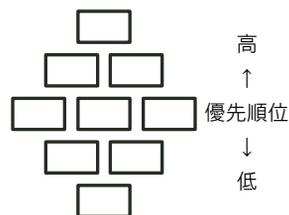
多様な人々を受け入れ
る多文化共生の国

平和な国

誰もが平等な国

自然豊かで環境を
守る国

誰もが高い質の教育
を受けられる国



4 グループでそれぞれが考えたランキングを共有し、その理由もお互いに伝えてみましょう。

5 グループで話し合ってみて、どんな感想を持ちましたか？全員で感想を話し合ってみましょう。

6 では、グループのみんなが暮らしやすい国を実現するために大切なことは何だと思いますか？「国が元気」というのはどういうことだと思いますか？ グループでまとめ、模造紙を2つに分けて、左半分には書き出してみましょう。

7 さて、みんなが⑥で書いた模造紙をもう一度見てみましょう。日本が元気になった時、日本以外の他の国は元気ですか？日本が元気になることで、他の国の元気を奪ってはいませんか？日本だけでなく、日本を含めた地球全体が元気になるために大切なことは何でしょう？⑥の模造紙の左半分には書いたアイデアにつけ加えたり修正したりするものがあれば、右半分には書き出してみましょう。

8 グループで考えたことをみんなで共有しましょう。

9 このアクティビティに正解はありません。これまでの作業を通して、どんなことを感じましたか？感想をみんなで話し合ってみましょう。



P.33のこたえと解説です。



「豊かさ」の指標を通して、だれもが暮らしやすい社会とはどんな社会なのか考えよう。

- ② **A** アメリカ合衆国 **B** インド **C** ドイツ
D ノルウェー **E** オーストラリア **F** ニュージーランド
G デンマーク **H** スイス **I** オーストリア

国の状況を表す様々なランキング

● 国内総生産 (GDP: Gross Domestic Product)

GDP (国内総生産) とは、日本の国内で、1年間に新しく生みだされた生産物やサービスの金額の総和のことです。GDPはその国の経済の力の目安によく用いられます。また、経済成長率はGDPが1年間でどのくらい伸びたかを表わすものです。経済が好調なときはGDPの成長率は高くなり、逆に不調なときは低くなります。GDPは市場価格をベースに計算されるため、物価の変動の影響をうけます。その物価変動を考慮しないものを「名目GDP」、物価変動を考慮したものを「実質GDP」といいます。例えば、2009年から2010年に名目GDPが100兆から200兆になったとしても、物価が2倍になっているとすると、実質GDPは100兆のままです。

GDPと似たものに、GNP (Gross National Product: 国民総生産) があります。GDPが国内で新たに生産された物やサービスの付加価値の合計額であるのに対し、GNPは国内に限らず海外の日本企業の生産額も含まれます。以前はGNPがよく使われていましたが、最近では、国内の景気をより正確に測る指標としてGDPがよく使われます。また、GNPとほぼ同一のものとして、GNI (Gross National Income: 国民総所得) があります。1993年の国連による勧告に基づき、日本政府が導入した国民経済計算の体系 (93SNA) では、GNPの概念を廃止し、GNIを導入しています。

経済産業省キッズページ

● 人間開発指標 (HDI: Human Development Index)

人間開発の3つの基本的な側面「健康で長生きできるかどうか」「知識を得る機会があるかどうか」「人間らしい生活を送れるかどうか」について、長期にわたる進歩の度合いを測定するための総合的な指標。国連開発計画が毎年発表している「人間開発報告書」で報告されますが、その内容は年々修正されています。2009年までは、出生時平均余命、成人識字率および初・中・高等教育の総就学率、そして米ドル建て購買力平価 (PPP) に換算された1人当たりの国内総生産 (GDP) に基づいて算出していましたが、2010年には新たな3項目が追加されました。それは、

◎ 不平等調整済み人間開発指数

健康状況と教育状況、それに所得の分配状況に関して、どの程度の不平等が存在するかに基づいて、国ごとのHDIの数値に修正を加えた指標

◎ ジェンダー不平等指数

女性の健康の水準と教育の水準、政治や職場への参加の度合いを考慮に入れて、国の中での男女の格差を把握し、同時に国家間の比較を行うことを目的とする指標

◎ 多次元貧困指数

健康、教育、生活水準など複数の側面における世帯レベルの貧困状況を把握するための指標

です。また、これまでの米ドル建てPPPに換算された1人当たりのGDPにかわって、米ドル建てPPPに換算された1人当たりの国民総所得 (GNI) を用いて、生活水準については算出されています。さらに、2010年の報告書のテーマは、まさに「国家の真の豊かさ」。HDIは、人間の「幸福」は金銭だけでは決まらず、みずから選択し追求するに値すると考える人生計画を実現できる可能性がどの程度あるかによって決まってくると思っています。

人間開発報告書2010

● 国民総幸福度 (GNH: Gross National Happiness)

ブータン王国のジグメ・シンゲ・ワンチュク国王が1976年、国際会議で提唱した国家建設の開発理念。「国にとって大切なのはGNP (Gross National Product: 国民総生産) よりGNH (Gross National Happiness: 国民総幸福度) なんです。ペットボトルの水がよく売れる国はGNPは上がるが、自然破壊がなく、川の水が飲める国はGNHが高い。塾で疲れた子どもたちより、自然の中で遊べる子ども達の方が幸福度が高い。」ブータンは、独自の文化と徹底した環境保護政策から観光客が増加しており、1人当たりの国民所得は870ドルと、インドより大きくなっています。最近では、物質的な豊かさと精神的な豊かさを共に示す基準として、「基本的生活度合い」「文化の多様性」「感情の豊かさ」「健康」「教育」「時間の使い方」「自然環境」「コミュニティの活力」「良い統治」などGNH指標作りが、日本などの学者たちの中で進められています。P.35の表は2006年イギリスのレスター大学の社会心理学者エードリアン・ホワイト氏が、全世界約8万人の人々に聞き取り調査を行った各種国際機関 (ユネスコ、CIA、WHOなど) の発表済みレポート (100種以上) のデータを分析して行った「GNHランキング」です (イラクなどの紛争地域を除外した世界178カ国を対象)。なお、この調査で日本は90位でした。

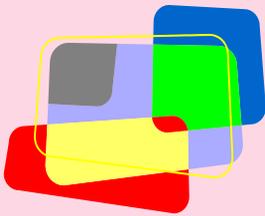
国内総生産 (GDP) [2010年]	
1	A
2	中国
3	日本
4	B
5	C
6	ロシア
7	ブラジル
8	英国
9	フランス
10	イタリア
11	メキシコ
12	韓国
13	スペイン
14	カナダ
15	インドネシア
16	トルコ
17	オーストラリア
18	イラン
19	台湾
20	ポーランド
21	オランダ
22	アルゼンチン
23	サウジアラビア
24	タイ
25	南アフリカ
26	エジプト
27	パキスタン
28	コロンビア
29	マレーシア
30	ベルギー

人間開発指標 (HDI) [2010年]	
1	D
2	E
3	F
4	アメリカ合衆国
5	アイルランド
6	リヒテンシュタイン
7	オランダ
8	カナダ
9	スウェーデン
10	ドイツ
11	日本
12	韓国
13	スイス
14	フランス
15	イスラエル
16	フィンランド
17	アイスランド
18	ベルギー
19	デンマーク
20	スペイン
21	香港 (中国)
22	ギリシャ
23	イタリア
24	ルクセンブルク
25	オーストリア
26	英国
27	シンガポール
28	チェコ共和国
29	スロベニア
30	アンドラ

国民総幸福度 (GNH) [2006年]	
1	G
2	H
3	I
4	アイスランド
5	バハマ
6	フィンランド
7	スウェーデン
8	ブータン
9	ブルネイ
10	カナダ
11	アイルランド
12	ルクセンブルク
13	コスタリカ
14	マルタ
15	オランダ
16	アンティグア・バーブーダ
17	マレーシア
18	ニュージーランド
19	ノルウェー
20	セーシェル



參考資料



目で見るノルウェー



14世紀末からデンマークの支配下にあったノルウェーは、1814年にスウェーデンの傘下に移されました。これを嫌った国民はデンマークの国旗を引き続き用いていましたが、これを不快に思ったスウェーデンがノルウェー独自の国旗を持たせるため、デンマーク国旗の白十字の上に青い十字を重ねました。

●人口● (2008年)

 4,767,000人



 127,293,000人



●面積●

 386,000km²
(日本とほぼ同じ)

 377,944km²



●気候帯●



南部海岸地帯 西海岸: 西岸海洋性気候
Cfc
内陸部: 冷帯湿潤(タイガ) 気候
ツンドラ気候

●言語●



ノルウェー語

●宗教●

福音ルーテル派(国教)



●通貨●



クローネ

●平均気温●

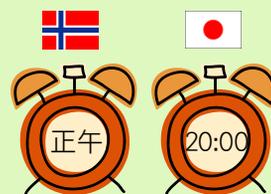


●年間降水量●



●日本との時差●

-8時間



◆国旗: 『世界の国旗』吹浦忠正監修 (Gakken) ◆面積・首都・通貨・言語・宗教: 外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」◆人口: 世界子供白書2010 (ユニセフ) ◆日本の面積: 総務省統計局「日本の統計2010」◆気候帯・平均気温・年間降水量: 外務省ウェブサイト「探検しよう!みんなの地球」◆名古屋の平均気温・年間降水量: 愛知県ウェブサイト「一ポケット情報あいちー土地、気象、人口、農林漁業、事業所」◆日本との時差: 『世界の国一覧表 2007年版』(財団法人世界の動き社)

● 主要産業 ●

石油・ガス生産 企業向け・サービス
保健・社会福祉



● 日本との
貿易主要品目 ●



魚介類 非鉄金属 有機化合物
原油及び粗油 など



乗用車 鉄鋼 船舶 金属製品 など

● 一人あたりのGNI ●
(2008年)



87,070米ドル



38,210米ドル



● 5歳未満児の死亡者数 ●
(出生1000人あたり)
(2008年)



4人



4人



● 人口増加率 ●
(2000～2008年)



0.8%



0.1%

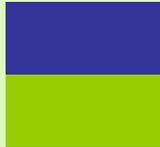
● 出生時の平均余命 ●
(2008年)



81年



83年



● 都市人口の比率 ●
(2008年)



77%

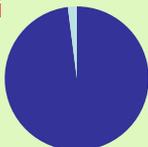


66%

● 初等教育
純就学/出席率 ●
(2003～2008年)



98%



● 在留邦人数 ●



799人(2009年10月現在)

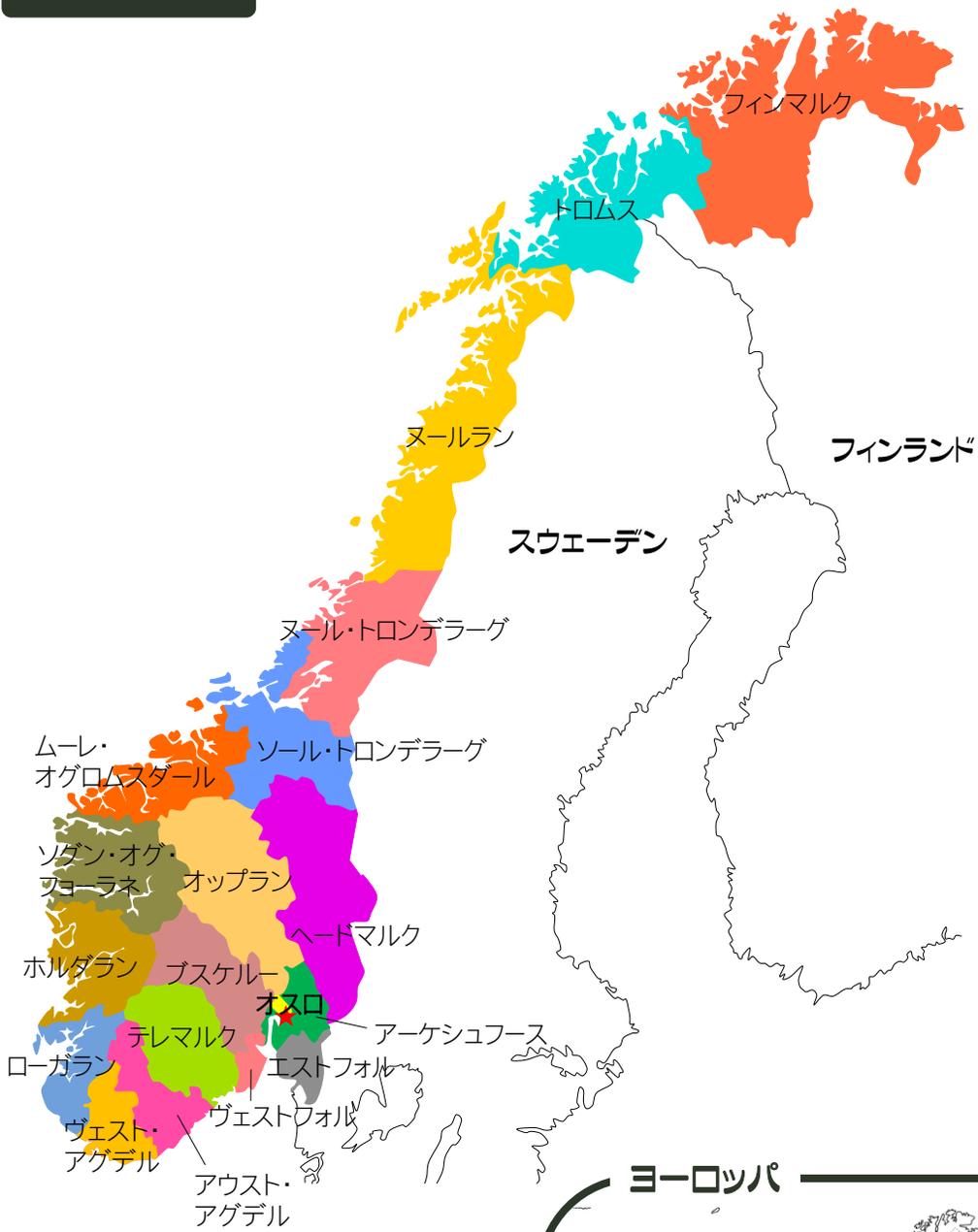


● 在日当該国人数 ●

431人(2011年2月現在)

◆主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数・在日当該国人数・外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」◆一人あたりのGNI・出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡者数・初等教育純就学/出席率・人口増加率・世界子供白書2010(ユニセフ)

ノルウェー地図



スウェーデン

フィンランド





ヨーロッパ





参考文献・データ等の出典

- 在ノルウェー日本国大使館
<http://www.no.enb-japan.go.jp/Japanese/Nikokukan/norweinoshakaihoshouseido.pdf>
- 外務省「各国地域情勢」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/>
- 外務省「探検しよう! みんなの地球」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyuu/index.html>
- 総務省統計局「日本の統計」
<http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>
- 財団法人日本ユニセフ協会「世界子供白書2010」
<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>
- 家計消費支出の交際比較 <http://www2.tten.ne.jp/honkawa/2270.html>
- 「ノルウェー 森とフィヨルドの美しい国」(ノルウェー王国大使館、2008)
- 「ノルウェーデータ2010」(ノルウェー外務省、2010)
- 「Norway Powered by Nature」(スカンジナビア政府観光局 デンマーク・ノルウェー・フィンランド)
- 「ノーベル平和賞」(ノルウェー・ノーベル委員会)
- 「日本ノルウェー交流史」(岡沢憲英監修・小森宏美編著、早稲田大学出版部、2007)
- 「ノルウェーの社会」(村井誠人・奥島孝康編、早稲田大学出版部、2004)
- 「ノルウェーの経済」(岡沢憲英・小森宏美編、早稲田大学出版部、2004)
- 「ノルウェーの政治」(岡沢憲英・小森宏美編、早稲田大学出版部、2004)
- 「きみにもできる国際交流20デンマーク・スウェーデン・ノルウェー」
(田辺欧監修・こどもくらぶ編著、偕成社、2001)
- 「ノルウェーの子どもたち:世界の子どもたちはいま10」(西村佐二指導、学習研究社、2001)
- 「今がわかる時代がわかる世界地図2010年版」
正井泰夫監修、成美堂出版編集部編、成美堂出版、2010)

ご協力いただいた方たち【敬称略】

- 谷口千賀子
- 奥村 徹



2010年度教材作成チーム

安城市 犬山市 江南市
新城市 あま市 長久手町

特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター
財団法人 愛知県国際交流協会

世界の国を知る  世界の国から学ぶ
わたしたちの地球と未来

 ノルウェー王国 

2011年3月

**発行
編集**

財団法人 愛知県国際交流協会

〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号

あいち国際プラザ

TEL: 052-961-8746 FAX: 052-961-8045

E-mail: koryu@aia.pref.aichi.jp

URL: <http://www2.aia.pref.aichi.jp>

印刷

駒田印刷株式会社



